

(一社)中央電気倶楽部にて第12回交流・懇親会を、大学より 環境都市工学科 樋口能士教授、橋本征二教授をお迎えし、コロナ感染症対策を徹底した上で、開催いたしましたので報告します。

1. 日時：令和3年11月13日(土) 17:00~19:00
2. 場所：(一社)中央電気倶楽部 317号室
3. 内容：開会挨拶 → 祝電披露 → 校友会未来人財育成基金、寄付報告
→ 乾杯 → 初参加会員、新入会員挨拶 → 小講演 → 閉会挨拶

1. 開会挨拶

開会挨拶(土屋会長)



会場風景



2. 祝電披露(北岸幹事)

校友会未来人財育成基金寄付報告



3. 乾杯(糸田川顧問)

乾杯の発声



3. 初参加会員、新入会員挨拶
中川本会員（初参加）



松本本会員（初参加）



三輪本会員（新入会員）



4. 小講演
（奥村相談役）



「琵琶湖疏水の成り立ち」について 87 枚にもなる貴重な説明資料を配布いただき、後ほど各自読むようにとのことでした。

講演内容としましては、技術士歴 61 年を迎えられた その道のり等を興味深くかつ感心しながら聞かせていただきました。

小講演(楠本副会長)



「技術士 CPD 活動実績の管理及び活用制度」の開始について説明いただきました。

本制度の趣旨は、技術士の CPD 活動の実績の管理及び活用を可能とする公的な仕組みの構築であり、公共調達に関わって、CPD 活動の実績が優位に扱われることなど、技術士に対して CPD 活動の実績証明が求められる。

→ 日本技術士会が管理、活用を担うべきとの内容のようです。

5. 閉会挨拶(西村幹事長)

西村幹事長により閉会挨拶があり、最後は本日ご参加の皆様方のご活躍と当会の益々の繁栄を祈念して、一丁締めにて閉会となりました。

